

ボールの特性レポート

BALL REPORT



| | | | | | |
|------|------------|-----|-------|-----------------------|-----------|
| ボール名 | ラス・ハイフラッシュ | 投球者 | 徳江 和則 | センター | 平和島スターボウル |
| RG | 2.550 | △RG | 0.040 | ●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール | |

テストボール

フレアーの幅 インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

ポリッシュ

PAPからピンとの距離

インチ

研磨剤

番

比較対照ボール：ラス

フレアーの幅 インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

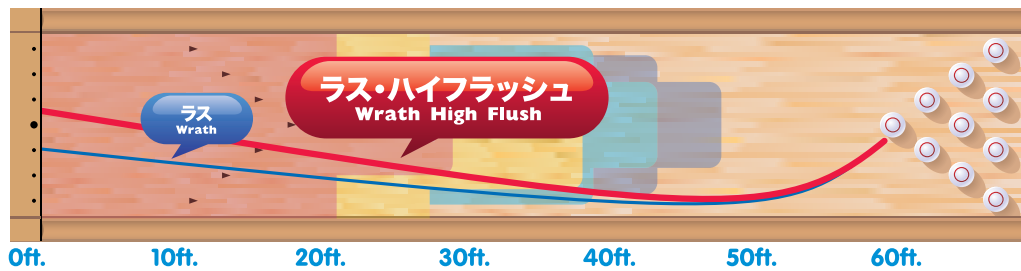
ポリッシュ

PAPからピンとの距離

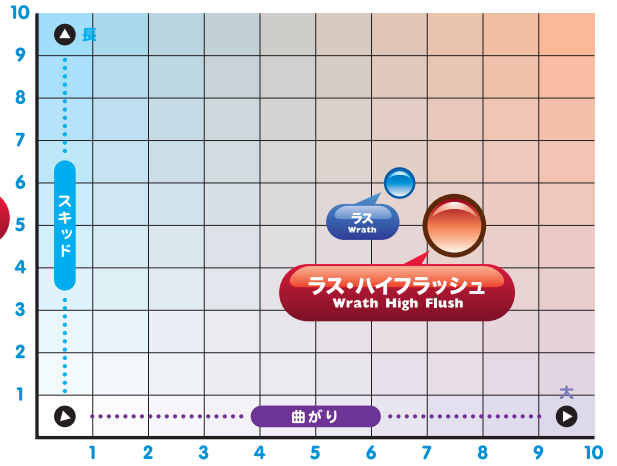
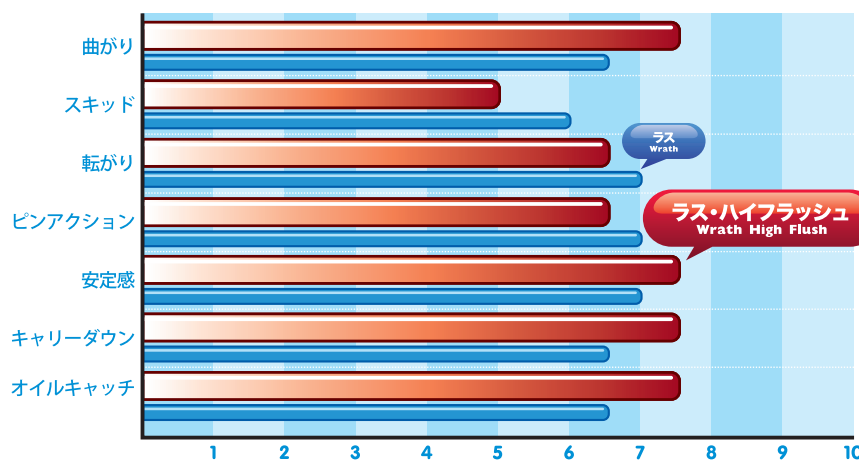
インチ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



| | | |
|-----------------|---------------|--------------|
| レーンコンディション | バックエンドリアクション | レンジス |
| Light Oil | Smooth | Early Roll |
| Light to Medium | Smooth to Arc | Early to Med |
| Medium Oil | Arc | Med-Lane |
| Medium to Heavy | Arc to Sharp | Med to Late |
| Heavy Oil | Sharp Angle | Late Roll |

ボールの評価

本格始動したコロンビア第4弾はラス・ハイフラッシュです。コア形状はラスシリーズで使用したTi BossIIを使用し、カバーストックにUSエボナイト供給の新カバー「Bring It Back」Reactiveを4000番アブラロン仕上げで使用いたしました。投球したイメージはキャッチしながらスキッドを得られ、バックエンドでは角が出るリアクションを感じました。

スペック表ではライト～ミディアムオイル対応の表記になっていますが、投げ比べをしたラスよりもキャッチ力・曲がり幅は強く・大きく感じました。私の感じた限りではラスシリーズで最も大きく板目を多く取りながら投球でき、ドライゾーンからの起き上がりがしっかりと戻ってくるイメージも持てました。

正直今までTi BossIIのコアのボールを数種類投げてきましたが、これだけのパフォーマンスと角の出るリアクションは感じたことがありませんでした。それだけ私の中でも今までのTi Bossコアのボールのイメージを覆すボールだと実感しています。

配色はパープルとレッドパールの淡い色の組み合わせで女性の方にも使って頂きたいボールで、**スピードの遅めの方や回転数の多いタイプの方には表面をコンパウンドフィニッシュしていただければ、より良くマッチしたボールに仕上がることでしょ**う。

特記事項

Ti Bossコアのイメージを覆すリアクションで、大きく幅を取って投球できるボールです。女性の方やキャッチが強すぎる場合にはコンパウンドフィニッシュで表面調節を!